

SHOKOKAI NEWS



P.1~4

[対談] 大津警察署 × 大津町商工会

P.5~6 — 工業部会長・サービス業部会長あいさつ

P.7~8 — 商工会トピックス

P.9 — 次の飛躍へ! [株式会社 サトウロジック]

P.10 — HOT NEWS!!

P.11 — JUMP UP! [株式会社 ホワイトトップ]

03
2022.10

JUMP UP!
with 商工会

商工会と企業さんの歩みをインタビュー!
今回は、キャンピングカーの製造・販売を手がける「株式会社ホワイトトップ」さんです。



WHITE TOP

今回の MISSION > 事業再構築・その他

人を運び、思い出を運ぶキャンピングカー 「株式会社ホワイトトップ」

キャンピングカーの製造・販売・メンテナンスを手がける株式会社ホワイトトップ。ものづくりが大好きだった先代が創業し、亡き後を妻の池本照子さんと息子の拡太郎さんが継ぎ、来年で創業40年を迎えます。

近年はアウトドアブームで、RVパーク(日本RV協会公認の車中泊施設)の数が増加。キャンピングカーを取り巻く環境は好転しつつあります。また、「密を避けたい」「ワーケーションを始める」などコロナを理由にした購入の相談も増えています。

人を運び、思い出を運ぶことはもちろん、多様化する個人や家族の価値観を叶えるキャンピングカー。昨今の需要を一過性のものにせず「キャンピングカーの文化、そのものを根付かせたい」と話します。

[BCP対策]、[経営革新計画]…… 利用して実感、商工会加入のメリット

[BCP(事業継続計画)対策]や[経営革新計画]の策定、[事業再構築補助金]…商工会を通じて、さまざまな事業に取り組んできたというホワイトトップ。

「(商工会から)提案されるまで知らなかった」というそれらの事業は、まず計画書や申請書の内容を練る過程そのものが、会社の理念や事業展開について言語化するいい機会に。担当者との吟味を重ね、事業計画をブラッシュアップできました。

さらに、補助金が採択されることで事業の説得性が増し、会社の信用につながると指摘。「商工会に入ってデメリットは一つもありません」と語ります。

自社の強みを生かして新たな取引先を開拓 きっかけをくれた[事業再構築補助金]

今回は、商工会からの提案で[事業再構築補助金]を申請。<『災害対応車』を製造する新工場の設立>で採択を受けました。

『災害対応車』とは、自社開発した災害時に機動力を発揮するキャンピングカーで、SDGsにも対応。被災地で復旧にあたる自治体やインフラ会社などの利用を想定しています。最大のポイントは、シンプルな設計にし、かつ仕様書を開示して、一般の自動車整備工場などでも修理ができるようにしたこと。これは熊本地震を経験したからこそその視点です。「故障しても、すぐ修理して復旧の最前線に戻れなくては、災害対応車と呼べない!」と熱く語る拡太郎さん。

個人向け販売が中心のホワイトトップにとって、この『災害対応車』は、自治体や法人に取引先を広げるという意味でも新規性があります。「ものづくりの技術をしっかり持てば、さまざま事業展開ができる。自社の強みはものづくり」。その矜持を再確認しつつ、2023年初めオープンの新工場に期待が膨らみます。

担当者より

[経営指導担当]の高木です。
株式会社ホワイトトップ様とは事業計画の策定・実行などを一緒に取り組ませて頂いております。いつも明るく前向きに事業に取り組まれ、支援する立場の私が勇気と元気を分けて頂いております。新型コロナウイルス感染症や原材料の高騰など、厳しい経営環境の中で事業再構築に取り組まれていらっしゃいます。少しでもお役に立てるようサポートし、身近に相談できる相手として末永くお付き合いいただきたいと思います。

▲3代目 池本拡太郎さん

現在建設中の新工場▶



地域住民と連携し 活動を行っていくことが、 安全・安心な防犯効果。



木場署長プロフィール

昭和60年4月に熊本県警察官を拝命後、主に刑事部門で勤務し、通信指令課長、捜査第一課長を経て、本年3月から大津警察署長として勤務している。

松永会長今回、大変お忙しいところ対談をお受けいただき誠にありがとうございます。

大津警察署には例年お世話になっております地域祭の準備をしておりますが、コロナ感染拡大のため自粛することを決断しました。ただ今の所、花火打上につきましては本年11月までに開催予定です。本日はどうぞよろしくお願いたします。

まず大津警察署の取り組み、活動は、現在どのようにされておられるか詳しくお話しただければ幸いです。

木場署長、大津警察署には、地域課、生活安全課、刑事課、交通課、警備課、総務課、会計課、以上7つの担当部門があります。

まず、身近な「地域課」をご説明しますと、地域課は、地域住民の日

常生活の安全と平穏を守るために、パトカー乗務員や交番勤務員駐在所勤務員等が、犯罪や事故の発生などに応じ24時間または昼間の時間帯に、パトロールなどを行い、地域の実態に密着した活動を行っています。なお、大津警察署管内には、交番2つと駐在所が3つあり、大津町には大津駅前交番と「杉水駐在所」があります。

その他の部門については「電話で「お金」詐欺」「サイバー犯罪、ストーカー、児童虐待等の犯罪を抑止・検挙したり、特別法で規制されている犯罪を取り締まる部門として地域社会と連携した活動を推進する「生活安全課」。凶悪事件や窃盗事件、薬物銃器事件等が発生した際、いち早く現場臨場し、捜査や証拠収集に当たり、事件早期解決に力を注ぐ「刑事課」。安全で安心な交通社会を実現するため、交通指導取締りや交通安全教育、交通安全施設設備、広報活動、街頭活動などの対策を行っている「交通課」。災害発生時の救助活動や、テロの未然防止、不法滞在外国人の取締り、要人警護など治安を脅かす犯罪や緊急事態から県民を守る「警備課」。署の組織運営の企画、情報管理、安全相談、被害者支援、遺失物・拾得物業務等、組織全体の管理運営の調整を行う「総務課、会計課」があり、それぞれ部門内での任務に従事しつつ、管内の安全・安心確保のため部門を越え、

松永会長プロフィール

大津町商工会会長。不動産売買・賃貸管理業「株式会社 歩不動産」代表取締役会長。2009年より商工会会長に就任。会員の皆様の事業発展のため、日々奮闘中。



一致協力し取り組んでいます。

松永会長 改めてお聞きし、実に広範囲な任務内容で心から感謝申し上げます。

一般的に警察署には、なかなか出向くという事が少なく、「こんな相談内容で行ってもいいんだらうか」と思う方もいらっしゃると思います。そこで、気兼ねなく相談できる親しみある警察署という点について、お聞かせいただければ幸いです。

木場署長 様々な相談内容がありますので、「警察にこのような相談をしても良いのだろうか」と悩まれる方も確かにいらっしゃるかと思います。

警察へ相談される内容は、「電話で「お金」詐欺」「犯罪被害、隣人や家庭内トラブル、交通問題など様々で、悩まれた場合にはまず電

話で構いませんので、警察の担当か他機関等の担当かを判断し、それぞれの事案内容に応じた指導・助言やアドバイスを行うので、御遠慮されずに警察署へご相談ください。

相談方法は、電話・直接来訪の他に、熊本県ホームページ内にあります「県警メールボックス」や「警察相談専用電話 #9110」があります。

松永会長 ありがとうございます。安心して相談できます。

次に大津警察署管内における犯罪状況、問題等ございましたらお聞かせください。

木場署長 まずは、今年上半年期の管内犯罪状況ですが、刑法犯は減少傾向で推移していますが、自転車盗や「電話で「お金」詐欺」、暴行等は増加、自転車盗は、無施設での



[大津警察署 署長]

[大津町商工会 会長]

木場 久登 × 松永 幸久

HISATO KIBA

YUKIHISA MATSUNAGA

被害が多いです。「電話で『お金』詐欺」は、2件発生しており、2件とも発生は津町です。津町の犯罪情勢ですが、刑法犯は減少していますが、万引き事案や自転車盗が増えています。

なお、熊本県内でも、「電話で『お金』詐欺」が大幅に増加し、被害総額も、今年半年間で約1億8800万円と過去5年間で最高の被害額となっています。

松永会長「電話で『お金』詐欺」は、やはり多いですね。私も商工会におきましては、商工業者の経営改善発達と地域振興を目的に活動しており、振込詐欺やフィッシング詐欺などよく話題となっております。

その中で、金融機関やコンビニから振り込もうとしたお年寄り等に、銀行員の方や従業員の方が声をかけ未然に防ぐという事例も見受けられます。そこで、商業者が日頃から事件・犯罪等に対する「防犯」に対して、気をつけることがあれば御指導願います。

また、熊本県警独自の取り組みや、防犯対策の事例などお聞かせいただければと思います。

木場署長まず、「電話で『お金』詐欺」については、全国的には「特殊詐欺」と呼ばれていますが、熊本県警では「電話で『お金』詐欺」と呼んでいます。

「電話で『お金』詐欺」の種別には、親族や警察官、弁護士等を装



徒歩によるパトロール

し取られる「サポート詐欺」も多く発生しています。

次に、「電話で『お金』詐欺」被害防止対策ですが、大津警察署では各種会合、ミニ広報誌、地元広報誌、ゆっぴり安全・安心メールなどを通じて注意喚起に向けた広報発信等を行っています。

電話で『お金』の話が出たら、まず詐欺を疑いATMに行く前、コンビニで電子マネーを購入する前、手続きを行う前、相手にお金を渡す前に家族へ相談、又は警察へ通報してください。

また、警察や行政を装った詐欺の特徴は、高齢者を狙い自宅の固定電話にかかってくるのがありますので、固定電話を「在宅時でも常に留守番電話に設定し、相手の電話番号や録音内容を確認して対応」、「防犯機能付き電話機に変更」、「自動通話録音機をつける」など防犯対策をお願いしたいと思っています。

なお、自動録音機は警察で無料貸出や設置を受付けています。ご希望の方は大津警察署生活安全課までご連絡ください。

他に、一般的な犯罪予防で、今は防犯カメラが犯罪の抑止、検挙に重要な役割を担っており、お店や企業には是非設置していただければと思います。また防犯カメラは、町でも助成金制度がありますので警察にもご相談ください。
松永会長 大変参考になりました

人に何かあったかと知らせる」ように、子供が理解でき、万が一の場合にすぐに実践できるようなインパクトのある防犯標語等を用いて指導を行っていますので、商工会の皆様方にも、様々な機会にこのようなご指導を行っていただければと思います。

なお、朝の見守り活動には、登校中の子供達に対して、交通事故防止の呼びかけとともに「いかに「おすし」と言葉をかけるだけで、子供の防犯意識が高まるのではないか」と思います。

なにより、各地域に「子供110番の家」が要所に設置されていますので、まずは警察・自治体と併せて「子供110番の家」設置施設を含めた地域住民と緊密な連携を図りつつ見守り活動等を行っていくことが、子供の安全・安心な防犯効果に繋がります。今後とも地域の皆様と一体と



子供110番の家

さらに事業所の増加に伴う通勤車両の渋滞は、一部の線路では既に慢性化し、渋滞に拍車をかけている状況にあります。現在、県や町の道路管理者と協議しながら、渋滞緩和に向けた対策を検討していますが、道路の新規建設や拡幅等のハード面での対策については時間がかかるものもありますので、警察としては信号機や交通規制の見直し等、ソフト面での対応を中心に対策を進めているところです。

まず大津警察署管内における交通事故発生状況ですが、人身交

通事故は昨年まで減少傾向でしたが、今年は減少傾向が弱まり大津町のみ言えば前年より増加。

交通死亡事故は今年に入り3件発生、8月現在で既に、昨年の1名を上回っている状況です。

次に交通安全対策は大きく二つあります。一つは、歩行者の安全確保です。昨年、千葉県で通学児童が被害になった交通事故事例など歩行者の安全対策は喫緊の課題です。運転者対策として、「へてまえ運動等キャンペーン」を行い、横断歩道における指導取締りを強化、横断歩道での停止率の向上を図っています。

しかし、歩行者が被害となる交通事故のすべてが自動車の一方的な過失によって引き起こされている訳ではありません。歩行者の信号無視、横断歩道外の横断や渋滞車両間からの飛び出し等いわゆる乱横断に原因がある場合もあり、各種集会等々を通じて高齢者を中心に安全教育を行い、反射材の活用とともに「信号無視をしない、横断歩道を渡りましょう」と声かけ、ルールを遵守することで自身の安全確保をお願いしているところであり、警察としては、歩行者の安全確保のため「運転手」と「歩行者」双方の対策を進めることによりさらなる交通死亡抑止に努めています。

二つ目は、管理者対策の強化です。大津町では昨年9月に飲酒運

垣根を越えた地域住民の皆様のご協力が不可欠。

木場署長

自治体等の垣根を越えた被害防止対策と共に、地域住民の皆様のご協力が不可欠です。

子供の被害防止のため、児童施設や学校等において子供達への防犯講話を定期的に行っており、その中で例えば「いかに「おすし」(子供が危ない目に遭わないための約束)というのがあります。「いか」(行かない)「知らない人についでいかない」、「の」(乗らない)「知らない人の車には乗らない」、「お」(大きな声で叫ぶ)「助けて」と大声を出す、「す」(すぐ逃げる)「連れて行かれそうになったらすぐに逃げる」、「し」(知らせる)「近くの」

大津警察署では警察本部と連携を図りながら、登下校中のパトロールや「ゆっぴり安全・安心メール」による情報発信、児童施設・学校における防犯指導、不審者対応訓練等、子供達を守るための諸活動に従事していますが、予防に向けては、官公署・学校等関係機関・



DJポリス



二輪事故防止事故キャンペーン

署から何かご紹介されたいこと、PR等があればお願いします。
木場署長 人材の確保がこれから先益々重要になってくるかと思えます。警察としても優秀な人材の確保を進めている所です。警察の仕事については、部門別にご紹介させていただきますが、似た様な事件事故であっても、同じものは一つとしてありませんし、人と関わってやりがいのある仕事ですので、1人でも多くの警察官、警察組織に入っていたきたいと思っています。

県警では、募集のために広報誌での紹介や学校に赴いての職業講話、採用ガイダンスなど定期的に行っていますので、警察職員の仕事に興味がある方に、是非ご紹介いただければと思います。

松永会長 私ども商工会でも朝礼の時に、全員が免許証を提示・点検をし、そこから1日をスタートする取り組みをしております。この小さな取組が、事故や事件を未然に防ぐことになるのかなと改めて感じました。

本日は、貴重なお話、誠にありがとうございました。

小さな取組が、事故や事件を未然に防ぐことになる。

松永会長

工業部会長・サービス業部会長より挨拶があります

立ち止まることなく前進

工業部会長を務めております野田です。平素より工業部会の活動につきましてご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、収束が見えない新型コロナウイルス感染症による事業者の経済的な損失は計り知れない状況であります。国・県・町からの支援策も2年が過ぎ資金繰り支援策の効果が薄れ、これまで低水準に抑えられていた倒産件数が増えています。加えてロシアによるウクライナ侵攻、中国の台湾への圧力など、世界情勢が余談を許さない情勢となっております。直近の問題は燃料価格の高止まり、資材費・原料コスト高騰、人手不足が深刻な状

況であります。農業・電気設備・建設業・運輸業・製造業・飲食業を始め、ほぼ全ての業種が影響を受けており、早急の経営支援対策を期待するものであります。

さて、工業部会の下期事業は、福岡市においての国内・海外バイヤーを含む「フードスタイル九州」での商談会と「びぶれす広場」での特産品などの実演販売とブラッシュアップを兼ねた販売会を予定しております。コロナ禍で経済状況の閉塞感が漂う中にも新規顧客獲得に繋がれば幸いです。びぶれす広場では、商品の販売をされない方でも商品・サービス等のPRの場としてご活用いただければ幸いです。

また、製品・技術を売り上げに繋げるためには、製造業・土木建築業・飲食業など職種は違えどもBtoB・BtoCの販促活動は喫緊の課題ではないでしょうか。販促活動を進める上で情報発信は必要不可欠な要素でありますのでデジタルマーケティングセミナーや儲かるための仕掛けセミナー、これからの10年先を見据えた新規性に富んだ製品を創出するために商品化を目指す製品コンセプト策定セミナー等を計画しております。

単独での商品・製品開発は時間と経費もかかりコスト高となる事から、低コストでスピード化を図るためには異業種交流も必要であり

ますので、要望される事業者に対してのフォローアップを図りたいと存じます。

そして、大津町を取り巻く環境は現時点でもTSMC関連の経済活動が活発となっている事は確認されておりますが、J-R空港アクセス乗り入れなど工業部会として関連があれば優先的に経済波及効果を考慮した事業を進めて参りたいと存じます。工業部会は製造業から土木建築業まで守備範囲が広い為、一点集中事業は難しく、全体の底上げにつながる面での事業計画が多くなると思っております。各々のご意見を頂戴しながら進めて参ります。今後とも会員皆様のご指導ご鞭撻お願い致します。



工業部会長
野田 仁

今後の新たなステージに向けて 情報提供や講習会を有意義に。

商工会会員の皆様お時間を少々頂戴します。本年度大津町商工会サービス業部会長を務めております石崎です。

平素より大津町商工会サービス業部会活動に對しましてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的蔓延により生活環境が大きく変化して、数年の月日が流れました。また、ロシアのウクライナ侵攻による世界情勢の変化も我々の生活に影響してきている様に思います。

特に私どもが生業としておりますサービス業は、基本

的に対人を前提としており、多くの職種ではFACE TO FACEである為、なんとやるせなく、虚しく、心折れそうな何年かをお過ごしの際は、今後もしばらくの間は私達をとりまく環境の変化にどうか対応していかねばならないと思われま

一方、大津町とその周辺自治体に目を向ければ、台湾のTSMC及び関連企業の進出、阿蘇くまもと空港新旅客ターミナルビル開業、九州東海大学臨空キャンパスの完成など、熊本県下において恵まれた環境にあり

ます。

ご家族を含め進出企業に従事される皆様、学生さん、国内外から来熊される旅行者の皆様は大津町を選んでいただく判断材料の一端を、サービス業を生業としていらっしゃる我々が担わなければならないと思

私ども大津町商工会サービス業部会といたしましては、飲食業向けのHACC P講習会、Zoomの利用方法の講習会、スマホ利用による販促促進の講習会等を実施してきました。今後は、これから起こるであろう新局面、新たなステージに対応していく会員の皆様に対し



サービス業部会長
石崎 公太郎

て、情報提供や有意義な講習会の開催を行っていきたいと思っております。

大津町商工会サービス業部会メンバー一同精一杯努めますので、今後ともご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

夜明けは近いと思っております。会員皆様の家業・事業が益々ご発展されますことを祈念申し上げます。



◆ 橋本千春部長が熊本県商工会女性部 連合会主張発表大会に出場しました!

令和4年5月12日(水)、KKRホテル熊本におきまして「令和4年度熊本県商工会女性部連合会 主張発表大会」が開催されました。

主張発表大会は、県下9ブロックの代表が女性部活動及び地域振興発展の協力者としての活動を通じて得た体験や成果、意見を発表し、相互に研鑽することにより女性部員としての意識高揚と資質の向上を図り、地域活性化に資することを目的として開催されています。

橋本部長は城北ブロック代表として、「女性部活動に参加して～組織活性化に必要なこと～」をテーマに発表されました。大津町商工会女性部の活動紹介や今後の取り組み目標、組織活性化についての熱い想いを発表されました。審査の結果、残念ながら最優秀賞は逃しましたが、見事、**優秀賞を受賞**されました。

各ブロック代表9名の発表を伺い、特色ある女性部活動や新たな視点での取り組みなどに刺激を受けました。今後の女性部活動の参考となる有意義な大会でした。



◆ 商工会青年部全国大会が熊本県で開催されます!

昨年、新型コロナウイルスの影響で、延期となった全国大会が、令和4年11月15日(火)・16日(水)に、熊本城ホールにて開催されます。全国の青年部員約3,000名が熊本に集結します。

商工会青年部全国大会は、年に一度、全国の青年部リーダーが一堂に会し、青年部活動推進のための情報交換や資質向上等を目的として開催されるものであり、青年部活動及び青年部員としての活動を発表することにより、相互に研鑽することで、地域リーダーとしての自覚と意識の高揚をはじめ、若手経営者・後継者としての資質向上を図るために開催されています。

我々熊本県は、平成28年4月熊本地震、令和2年7月豪雨災害により、大切な故郷が大きく姿をかえてしまいました。しかし、全国の青年部員の方々からいただいた多くの温かいご支援、ご協力により勇気と希望をいただきました。

この全国大会を通して、熊本県商工会青年部は全国のimpulseの仲間達から受けた恩や絆を胸に、全国の部員へ『恩返し』、そして次世代への『恩送り』をテーマと

し、全国の皆様に「復興力」「商人力」そして「impulse」を体感いただきたいと思います。

また、大会の中では、全国の各ブロックの予選を勝ち抜いた代表者による青年部活動や経営体験等をテーマとした主張発表大会も行われ、参加者に多くの感動を与えています。

大津町商工会青年部からも山下秀貴部長を初め、青年部員一同、大会の運営協力を行い、実りある大会とするため、準備を進めています。

〈大会スローガン〉LINE ～人と人のつながり～



◆ 本年度もやります! 実施します! 「大津まるごと! にぎわい市 寄ってみらんね!」

昨年10月30日、31日と本年3月6日、7日、熊本市上通のくびぶれす広場で、「大津まるごと! にぎわい市 寄ってみらんね!」を初めて開催しましたが、本年度も来場者の方々の強い要望もあり、1日のみではありますが、12月3日(土)同会場で開催いたします。これは、**事業者の販路拡大・企業PRを支援**するため開催するものです。

昨年は、コロナ禍ではありましたが、4日間で約1万人を超える来場者があり、延べ20業者の方に出展いただきました。自慢の商品・製品・特産品や新しく開発された商品など、消費者の方に広めていきたいと思われている事業所に出店いただいております。皆様におかれましてはぜひご来場ください!



昨年開催のにぎわい市

◆ 花火打上の決定!!

本年度予定されていた地蔵祭が、新型コロナウイルス感染が急速に拡大し中止となりました。併せて実施予定であった「花火打上」も中止となっております。しかしながら、伝統ある行事であり、当町の夏の風物詩として親しまれている本祭を3年中止していることや、町内での様々な行事も中止になっていることから子供達の思い出作りとして、花火の打上を執り行うことができないか地蔵祭運営委員会において協議されたところ、11月19日(土)(予備日20日(日))に大津町民グラウンドで実施することで決定されました。

皆様には、地蔵祭の運営にあたり様々な方面からご支援を賜りこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。また、大津町ご当局からも今回の実施については多大のご協力・ご理解を賜っていることも申し添えます。計画では、例年打ち上げられていた以上のものとなる見込みです。



◆ 商工会 ◆ トピックス

商工会の活動のアレコレ、お伝えします!

◆ 各種セミナー目白押し!

商工会では、年間事業計画に基づき、工業・商業・サービス業3部会毎で喫緊に迫る業界の課題や問題に対処するためのセミナーや講習会を実施します。昨年は、ウィズコロナに対応するためのハイブリッドによるセミナーや、オンラインショップやSNSでの情報発信のための「スマホで撮れる映える写真撮影セミナー」の実施、食品衛生法でHACCP(ハサップ)による衛生管理が義務化されたため、その仕組みや導入方法についてのセミナーを実施しております。

本年度は、まだ、具体的な実施内容は決定しておりませんが、是非、ご参加ください。開催に当たっては、会員様向けには郵送でお知らせ、そのほかの事業所様には当会ホームページに掲載する予定ですので閲覧ください。

その他、大津町で創業をお考えの方や創業後間もない方などを対象とした「創業セミナー」や災害発生後でも事業が継続できるよう備えるための危機管理対策と言われる「BCP」の考え方や導入に関するセミナー、令和5年10月から導入される税制「インボイス制度」のセミナー等々、多くのセミナーをこの10月～12月にかけて実施する予定です。



昨年開催されたセミナーの様子

HOT NEWS!!

会員の皆様へのお役立ち情報や、
商工会のホットな話題をお届けします!

悲鳴! 燃料が高くなって困ってます...涙

大津町小規模事業者経営継続支援金

燃料や原材料等の価格高騰の影響を受けた町内小規模事業者に対し、事業の継続や負担軽減のため支援金を交付します。

対象者 次の①及び②に該当する事業者 ※個人事業者含む ※農業者は除く

- ①令和4年9月1日以前から町内に事業所を有する従業員20人以下の事業者
- ②年間売上高50万円以上の事業者

給付額 1事業者につき5万円 **申請開始** 10月上旬

申込方法 詳しい要件などについては、10月上旬に町ホームページでお知らせします。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 役場商業観光課 ☎096(293)3115

大津町に新たに創業したい! 新分野進出をしたい!とお考えの方に

大津町起業創業事業費補助金のご案内です!

大津町起業創業費補助金とは、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、個人や中小企業等が時代の変化に対応するため、大津町に新たに創業する方、新分野へ進出する方の創業等に必要経費の一部を補助するものです。詳細は、大津町のホームページまたは商工会ホームページをご参照ください。

申請期間 令和4年7月15日(金)～令和4年12月28日(水) **補助率** 補助対象経費の2分の1とし、その額は1補助対象者につき100万円を上限とする。

※採択者数には限りがあります。お早めにお申し込みください。

商品を宣伝したい! ホームページを開設したい!

販路開拓の取組をお考えの方へ小規模事業者持続化補助金

「小規模事業者持続化補助金」とは、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、地道な販路開拓の取組やその取組と併せて行う業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。詳細は、商工会ホームページをご参照ください。

申請受付締切 [第10回]2022年12月上旬予定、[第11回]2023年2月下旬予定

補助率 補助上限額 次のとおり申請内容に応じて枠が設けられていますが、いずれか1つの枠のみ申請可能

- 通常枠 補助率2/3、補助上限50万円
- 賃金引上げ枠 補助率2/3(赤字事業者については3/4)、補助上限200万円
- 卒業枠 補助率2/3、補助上限200万円
- 後継者支援枠 補助率2/3、補助上限200万円
- 創業枠 補助率2/3、補助上限200万円
- インボイス枠 補助率2/3、補助上限100万円

企業の数だけドラマがある—

003

次の飛躍へ!

株式会社サトウロジック

大津町の企業を直撃インタビュー! 50周年を迎えた物流会社の新たな事業とは。



1 代表の佐藤米磨さん(左)、安里紗さん(中)、専務の久美子さん(右)



2



3

2 50周年記念デザインのトラック

3 ラグジュアリーな空間、ミニオンヌヒルズ店舗

物流会社がサロン? 50周年メモリアル事業

熊本を中心に九州一円をカバーする物流会社、サトウロジック。50周年を迎えた今年、メモリアル事業として新たな一面をみせた。基礎化粧品メーカー・モイスティーンの新店舗、『ミニオンヌヒルズ大津サロン』のオープンだ。物流会社がなぜサロン事業に着手したのか。一見、不思議に思えるこの動きにも、会社創業の精神が受け継がれている。

顧客の企業戦略に応える ロジカルな物流

はじめは、先代による新聞の配達。どんな荒天下でも毎日欠かさず配達し、地域の人々に大変喜ばれていたという。その信頼を足がかりに、運送会社を設立。トラックの台数も徐々に増え、現在の物流会社の基礎ができた。ただ現社長は当時、昔ながらの業界体質に疑問を抱き、今後の会社の方向性を見出すと苦心していた。転機は、物流技術を学ぼうと参加したある研修会。参加者は同業者ばかりかと思いきや、その9割は製造業者、すなわち物流会社から見ればクライアントだった。それだけクライアントは物流に関心が高く、既存の物流に何らかの課題を感じている。そう気づいた。

人に喜ばれる事業 地域の女性に癒しの空間を

物流によってクライアントやその先にいる地域の人々に喜んでいただく。それが自分たちの喜びであり、先代が大事にしていた気持ちはず。50周年のメモリアル事業はその精神に立ち返ろうと考えた。ヒントとなったのは、専務である社長の妻が長年通っていたサロン。癒しを求める女性に伝える場所をつくり、地域の元気に貢献したいと考えた。サロンは教会を思わせるこだわりの内外装で、女性たちには質素な非日常のひとときを過ごしてほしい、と願いを込めた。

株式会社 サトウロジック

菊池郡大津町杉水3739-9
☎096-294-0070
☎8:30~17:15 休 日曜日・祭日



共同・専属配送、半導体製品輸送を得意とする物流会社。顧客の企業戦略に応じた物流の仕組みづくりに力を入れ、5棟の大型営業倉庫を有する。50周年を機にサロン事業に着手し、基礎化粧品メーカーの製品を使ったお手入れを提案。美しい素肌に向かうことを目指す。